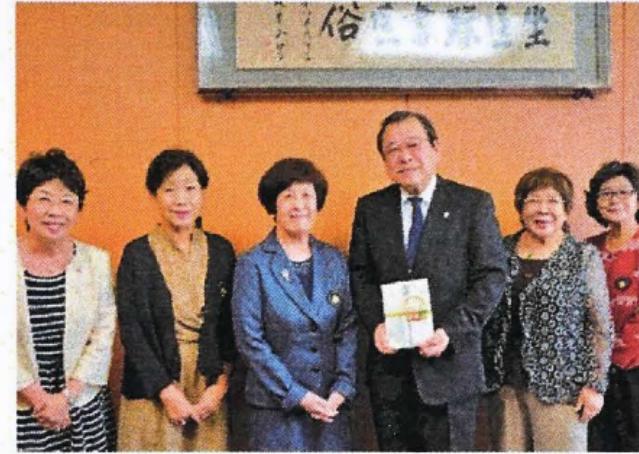


館で贈呈式があり、藤本会長が久米川代表に目録を手渡した。久米川代表は謝意を示した上で、「新型コロナウイルスの影響で検診を行につながる可能性もある。しっかりと啓発していただきたい」と話した。



乳がん検診啓発へ 活動支援金を寄付

国際ソロプロチミスト高松

乳がんの早期発見・治療を啓発する10月の「ピンクリボン月間」を前に、国際ソロプロチミスト高松（藤本和子会長）は29日、乳がん検診の啓発活動に活用してもらおうと、ピンクリボンかがわ県協議会（代表・久米川啓県医師会長）に寄付金10万円を贈った（写真）。

同団体は、女性と女児の生活や地位の向上に取り組んでおり、寄付は活動の一環で毎年実施。今回はこれまで開催してきたチャリティーコンサートや同お茶会の収益金の一部を寄付した。

高松市浜ノ町の県医師会